

3 相談者・契約当事者の属性

(1) 相談者の属性

相談者の属性を性別で見ると、「女性」の占める割合が前年度から4.0ポイント増加して51.8%となり、「女性」が「男性」を上回って前年度と順位が逆転した。次に年代別で見ると、全体に占める割合では、「30歳代」が最も多く20.9%、次に「20歳代」が17.0%と続く。前年度と比較すると、29歳以下の若者の占める割合(18.9%)は、6.0ポイント減少し、60歳以上の高齢者の割合(18.5%)は、2.0ポイント増加している。(表-6, 図-4・5)

表-6 相談者年代別性別相談件数

単位：件

		合計	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体・不明
17年度	男性	68,710	1,744	13,802	16,199	11,702	8,409	6,164	5,201	5,489
	女性	78,547	1,097	11,928	15,533	13,611	12,425	8,844	7,845	7,264
	団体・不明	4,267	0	0	0	0	0	0	0	4,267
	計	151,524 (100.0%)	2,841 (1.9%)	25,730 (17.0%)	31,732 (20.9%)	25,313 (16.7%)	20,834 (13.7%)	15,008 (9.9%)	13,046 (8.6%)	17,020 (11.2%)
16年度	男性	100,718	4,705	26,418	24,313	14,358	9,471	7,666	7,145	6,642
	女性	95,861	2,482	16,318	19,006	16,578	14,768	10,421	7,872	8,416
	団体・不明	3,956	0	0	0	0	0	0	0	3,956
	計	200,535 (100.0%)	7,187 (3.6%)	42,736 (21.3%)	43,319 (21.6%)	30,936 (15.4%)	24,239 (12.1%)	18,087 (9.0%)	15,017 (7.5%)	19,014 (9.5%)

図-4 相談者年代別構成比（平成17年度）

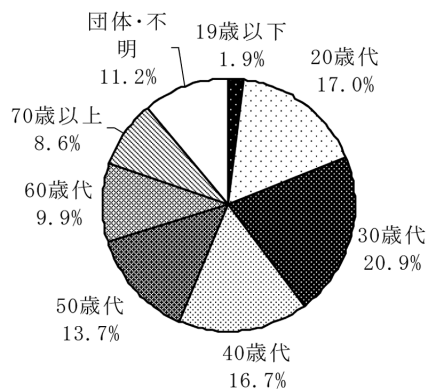
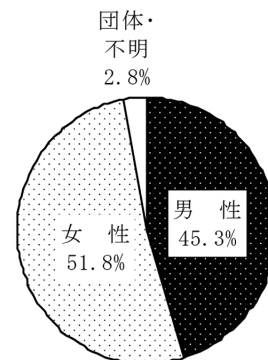


図-5 相談者性別構成比（平成17年度）



(2) 相談者が居住する地域別・都道府県別件数

相談者について居住する都道府県別でみると、東京都民が91.6%を占めている。(ただし地域不明分の2.3%を含む。) 他道府県の住民からの相談は、12,487件と全体の8.2%を占めているが、このうち、埼玉県、千葉県、神奈川県、近畿3県の住民からの相談が64.5%を占めている。また在外日本人から102件、在日外国人から140件の相談が寄せられている。(表－7)

表－7 相談者地域別相談件数

単位：件

地 域 名	件 数	地 域 名	件 数	地 域 名	件 数	地 域 名	件 数
特 別 区		練 馬 区	7,051	国 分 寺 市	1,015	檜 原 村	4
千 代 田 区	3,182	足 立 区	6,960	国 立 市	654	郡 部 計	283
中 央 区	1,479	葛 飾 区	4,594	西 東 京 市	2,175		(0.2%)
港 区	2,476	江 戸 川 区	5,918	福 生 市	502	島 し ょ 部	
新 宿 区	4,585	特 別 区 計	94,751 (62.5%)	狛 江 市	850	大 島 町	28
文 京 区	2,336			東 大 和 市	540	利 島 町	-
台 東 区	1,642	市 部		清 瀬 市	1,145	新 島 本 村	10
墨 田 区	2,194	八 王 子 市	5,278	東久留米市	1,034	神 津 島 村	9
江 東 区	4,269	立 川 市	2,648	武蔵村山市	508	三 宅 村	8
品 川 区	3,821	武 蔵 野 市	1,693	多 摩 市	1,571	御 蔵 島 村	1
目 黒 区	614	三 鷹 市	1,943	稲 城 市	543	八 丈 町	22
大 田 区	7,305	青 梅 市	1,419	羽 村 市	683	青 ヶ 島 村	1
世 田 谷 区	9,551	府 中 市	1,997	あきる野市	485	小 笠 原 村	18
澁 谷 区	2,606	昭 島 市	1,086	市 部 計	40,138 (26.5%)	島 し ょ 計	97
中 野 区	3,449	調 布 市	2,296				(0.1%)
杉 並 区	6,377	町 田 市	4,450	郡 部		地 域 不 明	3,526
豊 島 区	3,079	小 金 井 市	1,166	瑞 穂 町	184		(2.3%)
北 区	3,308	小 平 市	1,462	日 の 出 町	68	都 内 計	138,795
荒 川 区	1,782	日 野 市	1,665	奥 多 摩 町	27		(91.6%)
板 橋 区	6,173	東 村 山 市	1,330				

地 域 名	件 数	地 域 名	件 数	地 域 名	件 数	地 域 名	件 数
道 府 県		神 奈 川 県	2,962	大 阪 府	283	福 岡 県	164
北 海 道	191	新 潟 県	145	兵 庫 県	182	佐 賀 県	15
青 森 県	55	富 山 県	41	奈 良 県	56	長 崎 県	52
岩 手 県	39	石 川 県	38	和 歌 山 県	24	熊 本 県	48
宮 城 県	96	福 井 県	20	鳥 取 県	14	大 分 県	45
秋 田 県	35	山 梨 県	150	島 根 県	18	宮 崎 県	33
山 形 県	48	長 野 県	182	岡 山 県	82	鹿 児 島 県	66
福 島 県	103	岐 阜 県	81	広 島 県	107	沖 縄 県	67
茨 城 県	565	静 岡 県	267	山 口 県	43	道 府 県 計	12,487 (8.2%)
栃 木 県	238	愛 知 県	288	徳 島 県	26		
群 馬 県	207	三 重 県	81	香 川 県	25	在 外 日 本 人	102
埼 玉 県	2,960	滋 賀 県	46	愛 媛 県	39	在 日 外 国 人	140
千 葉 県	2,133	京 都 府	106	高 知 県	21	合 計	151,524 (100.0%)

(3) 契約当事者の属性

契約当事者の属性を性別でみると、「男性」が50.2%、「女性」が45.4%で、前年度に引き続き、「男性」が「女性」を上回った。

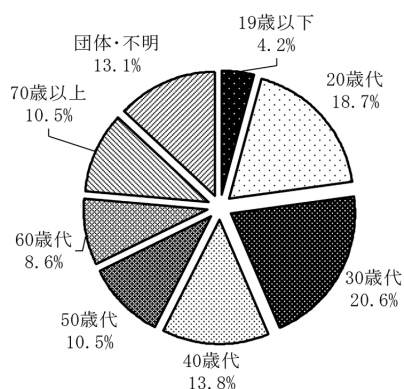
また、年代別でみると「30歳代」が最も多く20.6%、つづいて「20歳代」が18.7%と20～30歳代で全体の4割を占めている。前年度と比較すると、29歳以下の若者の占める割合(22.9%)は、7.1ポイント減少し、60歳以上の高齢者の割合(19.1%)は、3.0ポイント増加している。(表8、図－6・7)

表－8 契約当事者年代別性別相談件数

単位：件

		合計	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体・不明
17年度	男 性	76,066	4,140	15,622	17,423	11,442	7,800	5,981	6,474	7,184
	女 性	68,842	2,141	12,726	13,819	9,514	8,057	7,001	9,444	6,140
	団体・不明	6,616	39	20	22	8	9	6	27	6,485
	計	151,524 (100.0%)	6,320 (4.2%)	28,368 (18.7%)	31,264 (20.6%)	20,964 (13.8%)	15,866 (10.5%)	12,988 (8.6%)	15,945 (10.5%)	19,809 (13.1%)
16年度	男 性	113,722	8,646	29,783	27,881	14,665	8,884	7,118	8,616	8,129
	女 性	80,869	4,243	17,372	16,689	10,700	9,148	7,822	8,619	6,276
	団体・不明	5,944	64	36	33	9	16	16	32	5,738
	計	200,535 (100.0%)	12,953 (6.5%)	47,191 (23.5%)	44,603 (22.2%)	25,374 (12.7%)	18,048 (9.0%)	14,956 (7.5%)	17,267 (8.6%)	20,143 (10.0%)

図－6 契約当事者年代別構成比（平成17年度）



図－7 契約当事者性別構成比（平成17年度）

